

未就学児向けに交通安全啓発絵本を配布



トヨタ自動車は未就学児向けの交通安全啓発絵本を制作してきた。高度経済成長期で交通事故が増加したのを機に制作を開始した。未就学児の死傷者数は減少したものの、7歳児の事故が多い傾向は変わらなため、未就学児に主眼を置いた絵本を発行すること

トヨタ自動車と静岡県オールトヨタ販売店グループは、1969年以降、静岡県内の全幼稚園・こども園・保育園に交通安全啓発を目的とする絵本を贈呈し続けている。この活動は、トヨタ自動車が実施しているサポトヨタ交通安全活動の一環で、毎年春の交通安全運動に合わせ、親子で交通安全を学び、繰り返し練習してもらうことが狙い。

トヨタ自動車と静岡県オールトヨタ販売店グループは、1969年以降、静岡県内の全幼稚園・こども園・保育園に交通安全啓発を目的とする絵本を贈呈し続けている。この活動は、トヨタ自動車が実施しているサポトヨタ交通安全活動の一環で、毎年春の交通安全運動に合わせ、親子で交通安全を学び、繰り返し練習

トヨタ自動車と静岡県オールトヨタ販売店グループ

とで、子ども本人とその保護者の交通安全啓発に役立てている。

一方で、静岡県オールトヨタ販売店グループは、自動車に係る企業として、静岡県内がより安全で豊かな街となるために、「交通事故死傷者ゼロ」という目標の実現に向け交通安全を呼びかける活動を継続してきた。

55年目となる23年は、静岡県交通安全協会の協力を得て、春の交通安全運動に合わせ、同グループが県内の幼稚園や保育所などに幼児の飛び出し事故防止とひとり歩きに重点を置いた交通安全絵本「おまつりにいこう」を7万9100冊贈呈した。絵本は、次年度に小学生になる年長児を贈呈対象としているが、近年は贈呈先から全園児に配布するために追加で絵本を用意してほしいとの要望を受けることもあるという。

静岡県内のトヨタ系ディーラー5社とトヨタレンタリース店2社、トヨタモビリティパーツ静岡支社、トヨタL&F静岡の9社で構成する同グループは、引き続き県内の交通安全啓発に注力する。

親子で学んで事故死傷者ゼロ実現へ



【受賞者コメント】

▼トヨタ自動車「50年以上にわたる、内閣府、全日本交通安全協会、中部日本自動車学校、全国のトヨタ販売店と一緒に絵本の制作と配布活動を実施して参りました。交通安全絵本の活動を評価いただき光栄に存じます。未就学児を対象に配布しており、累計冊数は約1億5千万部を超えました。「交通事故死傷者ゼロ」を目指し、受賞を機に、より一層交通安全活動に邁進して参りたいと思っております。この度はありがとうございます。」

▼静岡県オールトヨタ販売店グループ「この度は、素晴らしい賞を賜り、大変光栄に存じます。」

本活動は静岡県オールトヨタグループが、自動車に関わる企業として、静岡県がより安全で豊かな街になるお手伝いをしたいという想いのもと、交通安全協会様、県内の幼稚園様などに協力をいただきながら、トヨタ自動車と共に55年間継続して参りました。

今後も絵本を通して一人でも多くの子供たちが正しい交通安全知識を学ぶことのお役に立てるよう未長く取り組んで参ります。